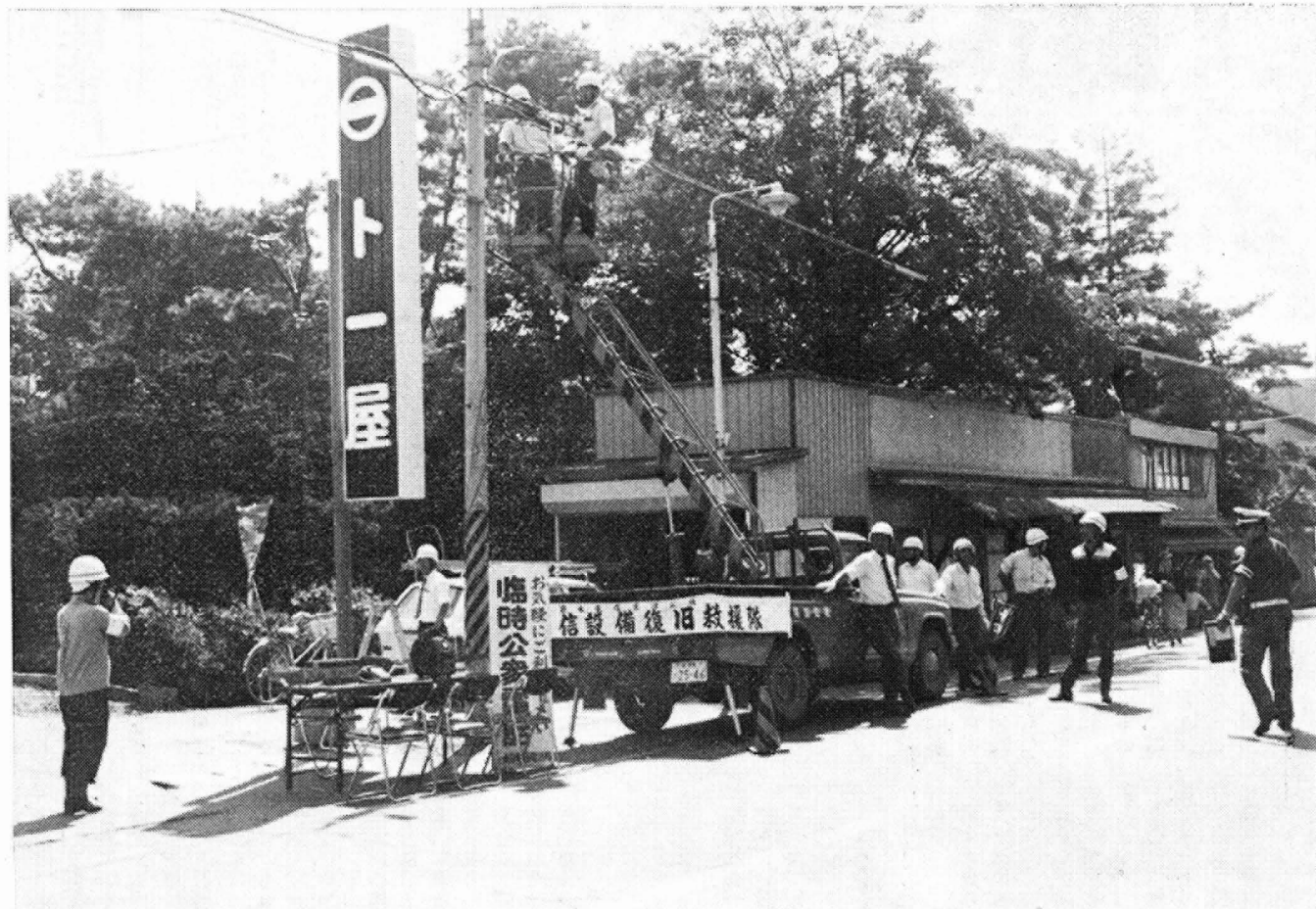


広報 ごじょうめ

発行 五城目町役場 電話 0188 52 2100 代
 018-17
 秋田県五城目町高崎字雀館下川原64の4
 編集 文書広報課
 印刷 湖東印刷所 電話 0188 52 2430
 毎月 1日・15日発行 一部 35円



電報電話局のみなさんによる通信回線の復旧訓練

地震災害から町を守れ

千七百人動員し防災訓練

地震による第二、第三の災害発生を想定して

町では九月六日、町内のみなさんの協力を得て、地震による第二、第三の災害発生を想定した総合防災訓練を行いました。

この訓練は、災害対策本部と現地指揮本部の設置から、消火、避難、救急搬送、交通規制、広報などのほかに、水道や通信回線の復旧、炊出しも含めた大がかりなもの。訓練区域はほぼ本町部全域で、五城目高校を第一次火災発生地点として、古川町、中央線、上町通り、下町通りを中心に行われました。

参加した団体は三十四団体。その動員数は千七百人にもなりました。消防関係では、町の消防署員や消防団員はもとより、近隣の八郎潟、井川、飯田川、昭和町からも応援にかけつけてくれました。

地震が発生したら：

日本は、世界の地震の一〇割を引き受けているといわれるほど、地震の多い国です。体で感じることできる「有感地震」は、一年間に千件前後発生しています。地震が発生した場合、次のことを心掛けてください。

- ① まずわが身の安全を図れ……丈夫なテーブル、机などの下に身をかくして、しばらく様子を見ます。
- ② すぐばやく火の始末……過去の例から地震で怖いのは火災。地震を感じたらすぐばやく火の始末をしてくだい。
- ③ 火が出たらまず消火……万一出火した場合には、初期のうちに火を消すことが大切。大声で隣近所に声をかけあい、みんなで協力して消火に努めてください。
- ④ あわてて戸外に飛び出すな……どんな大きな地震でも、大揺れは一分程度といわれています。あわてて外に飛び出すと、落下物などで負傷することも考えられますので、周囲の状況をよく確かめて行動することが大切です。
- ⑤ 狭い路地、へいぎわ、がけや川べりに近寄らない……狭い路地、へいぎわ、がけの上やがけ下、ブロックべいのそばなど、危険な場所にいるときは急いで離れてください。

東北地区公民館大会

町での開催は初めて

第二十八回東北地区公民館大会兼第三十二回秋田県公民館大会は九月二日、広域体育館を主会場に「学習社会に対応する公民館の振興方策を求めて」を主テーマにして、東北、全県各地から関係者千三百人が参加して行われました。……

東北地区公民館大会は、今まで町を会場にして開かれたことがなく、当町が初めての試みでした。大会の運営にあたっては、広域体育館や町民センターなどを効率的に活用し、参加者の宿泊についても町内のホテル、温泉旅館、赤倉山荘などのほか、隣接町の施設や旅館も利用するなど、町でも立派に開催できることを証明した大会となりました。

開会式は、二日午後零時半から広域体育館で行われました。あいさつに立った加賀谷町長は「みなさんの手で東北の社会教育をささえてほしい」と述べました。また



大会の開会式は広域体育館で行われた

「わが町は木工業、商工業が盛んであるほか本県有数の米産地であり、地酒をはじめとする味覚にも事欠かない土地柄であります。どうぞ五城目の良さを十分満喫していただきますようお願いいたします」と歓迎しました。

開会式の後、評論家の樋口恵子氏が「親の期待と子の心」と題して一時間半、記念講演を行いました。この講演は、町内の人たちも自由に聞くことができ、観覧席はお母さんたちでいっぱいでした。また、アトラクションでは、当町の山内番楽と八郎湯町の願人踊りが披露されたほか、当町のママさんコーラスが開会式を盛り上げてくれました。

午後四時から分科会が開かれ、参加者たちは町民センターなど七

会場に分かれて意見を交換しあいました。

三日は、また会場を広域体育館に移して全体会を開き、前日の分科会の報告を行い、地域における学習活動の中心拠点としての公民館活動を強くすすめることや、郷土づくり教育の中心的役割を公民館がなうことなどを誓いあいました。最後に次の四項目の宣言を決議して大会の全日程を終り、午前十一時半閉会となりました。

- ①公民館の義務設置等社会教育法の一部改正
- ②公民館施設建築費補助の増額
- ③生涯教育推進のための活動費補助金の大幅引き上げ
- ④公民館長の専任化と公民館主事の必置促進

東北地区公民館大会

「速報」から

施設におどろき

青森県代表

五城目町は、社会教育が最も活発で充実していることを、かねがね耳にしていたが、実際に訪ねてみて町として、東北地区公民館大会の会場をお引き受けするだけあって、その施設が整備されていることにおどろきました。

町民の集会場、憩いの場である公民館、並びに体育施設としての広域体育館、屋内温水プールと近代的な建物、更には街路の築造など町の環境づくりに、着々と整備している施策に対し住民も喜んでい

ると思います。今後は、町民一人一人が積極的

に地域社会づくりに参加し、豊かで住みよい活力ある地域社会を育てていただきたいと願います。

大会に参加して

岩手県代表

東北大会の町での開催が初めてと言う五城目町に関心をもちました。が、すばらしい会場を見て、町長さんを始め幹部の方々の社会教育にかける熱意には深く敬意を表します。

会場の体育館、町民センターは五十年十一月の同時完成と聞き、町の財政規模は知りませんが、両施設に一般財源約三億円が投資されていることは「やる気があればできる」であります。町民は両施設を充分に活用し、より豊かな生活

がつかわれることを期待し、また我々も五城目町を見習い、本大会が内容のあることをお祈りするものと共に、関係者の労に敬意を表するものであります。

施設が良かった

山形県代表

大会前日、会場地五城目町を訪れ、時間的余裕があったので町内を一巡する機会に恵まれ、公共施設の整っていること、町内の清掃が立派になされ花が各所に見事に植え込まれていること、さすが生涯学習の先導県、五城目町ならではと感心いたしました。

当日会場受付で参加手続きを終え大会開会式にのぞきましたが、大会実行委員会の苦勞が見事結果として、盛会かつ厳粛に行われたことをお祝い申し上げます。

大会参加印象

宮城県代表

大会開催にあたって事務局役員の方々に、心からお礼申し上げます。

秋田駅下車、五城目町と足を運ぶ通筋に歓迎の立看板があり、大会雰囲気は自然に盛り上がり意欲が燃えてくる。職員、バスの運転手さんから店番のおばさんまで、心温まる歓迎のことばと親切さには本当に胸が熱くなり、秋田の方々の人柄が十分に感じとられました。

まちなみの素晴らしさと、きれいな町に感心。好天にムードも盛り上がり、社会教育の今後の方向づけに参加者各自に印象づけたものと思います。

今日の大会を次回に引継ぎ年々

充実したものにすることを心から願うものです。

恵まれた社教施設

福島県代表

当町を訪れて、まず役場庁舎の建設規模、デラックスな体育施設と、町民センターにおどろきました。

従来今回のような大会は市で開催されており、町で開催されたのは初めてであります。町政がいかに町民の福祉と教育に力点を置いているかをまざまざと感じました。

近くには男鹿の寒風山、入道崎など全国にも名だたる観光地をひかえながらも、青少年の健全育成が着実に進められていることを思うとき、当町の社会教育が恵まれた施設と職員が配置され、適切な教育活動の賜であることを痛感いたしました。

当町のますますのご発展を祈り本大会の感想といたします。



役場職員の採用試験

高 校 卒

五城目町職員採用試験(高校生)が次の要領で行われます。試験についての問合せは役場庶務課(電話2100)へお願いします。

▽採用予定人員

一般事務職員 男子 若干名

▽受験資格

五城目町に居住し、通勤可能な者で次の①の資格を有し、②の欠格事項のいずれにも該当しない者。

①学校教育法による高等学校または短期大学(国立高専含む)を昭和五十一年三月以降に卒業した者および昭和五十八年三月卒業見込みの者。

②日本の国籍を有しない者。

・禁治産者および準禁治産者。

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者。

・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者。

▽試験方法

試験は第一次試験、第二次試験および身上調査とし、第二次試験は第一次試験の合格者に対してのみ行います。

①第一次試験

教養試験：高等学校卒業程度の一

般的知識、知能について筆記試験を行う

②第二次試験

口述試験：個別面接により主として人物について

作文：主として文章表現力等について

身体検査：職務執行に必要な健康度の有無について

身上調査：受験資格の有無および申込書記載事項の真否について

その他：毛筆で自筆の履歴書を作成させる

▽試験日および場所

第一次試験

昭和57年11月7日(日)

午前10時～正午

(受付開始 午前9時)

秋田経済大学

(秋田市茨島1丁目4の2)

第二次試験

昭和57年12月中旬

五城目町役場または町民センター

▽合格発表

第一次試験

12月中旬に役場前掲示板に掲示するほか合格者に通知します。

▽第二次試験

昭和58年1月末日までに役場前掲示板に掲示するほか合格者に通知します。

▽受験手続および受付時間

①申込用紙の請求および申込先

五城目町役場庶務課に請求および申込みをしてください。郵便で請求する場合は封筒の表に「職員採用試験(高校生)申込用紙請求」と朱書きし、宛名を明記して60円切手をはった返信用封筒を必ず同封してください。

②受付時間

昭和57年9月25日から10月12日まで。申込みは平日は午後4時半、土曜日は正午まで。郵便の場合は10月9日まで着信のものに限り受付します。

③提出書類

申込書 一部

(所定の用紙を使用し、自筆であること)

訂正

広報九月一日号に掲載しました役場職員の採用試験(大学卒)で「第3次試験」とありましたが「第2次試験」の誤りでしたのでおわびして訂正します。

五城目軍需局の草創と変遷

15

石井金之助

終戦前後(上)

戦局がいよいよ熾(し)烈になるにしたがい、弾薬箱の割当も多くなった。王子の造兵廠(し)よう)も爆撃されて、仙台の原の町の陸軍倉庫へ納入しつつあったが、納入の代金は支払が滞っており、資金に窮し、商工中金青森支所からの借入金や、その他からの借財で間に合わせ、不足分は未払として頭張った。しかし六名の五城目陸軍木工有限会社の社員の中にも脱落者が出て、ついに和代表社員提案で、昭和十九年十一月十三日臨時総会を開き、和代表社員、原田、泉谷の四名は会社を脱退した。出資金は十一月十四日全額返戻した。それで代表社員に石井金之助、社員石井金次郎の二名となった。

兩名は弾薬箱と運命を共にする事は、国と運命を共にする事との固い信念のもとに、寝食を忘れて設備機械の調整工夫を計り、弾薬箱を全部機械加工で釘穴まであけ、女子従業員でも組立加工に能率をあげ県の組合からの割当数も早期に完納した。余力で能代陸軍木工有限会社の瀬川代表社員の依頼をうけ、弾薬箱二千個(代金二万七千九百五十七円六十銭)を製作援助して、仙台原の町陸軍倉庫へ発送した。

代金は同年九月二十日に能代陸軍木工有限会社へ請求したが支払われなかった。昭和二十年二月二十三日、秋田県家具製製造販売統制組合が創立された。南秋部会長和田喜代吉、副会長石井金之助、同永井秀之助、参事(家具部)石井金之助、渡辺真一、原田鉦一、高桑竜太郎、参事(建具部)永井秀之助、菅沢富吉、柳原義蔵、碓谷富五郎、監事(家具部)長谷川小四郎、間杉民治、監事(建具部)渡辺謙治、泉谷時治。組合では査定員により、家具、建具の製品の検査を行い、公定価格を附したが、戦時下のため、従業員も少なく、材料の入手も困難なため、製品のでき高も少なかったため、組合活動は低調であった。

昭和二十年七月、五城目陸軍木工有限会社では、王子の造兵廠も敵の爆撃で灰じんに帰したので、仙台の原の町の陸軍倉庫へ弾薬箱五車を発送したが、途中で原の町駅も危険の情報が入った。

昭和二十年七月十四日、米軍の艦載機グラマンが来襲し、大川の鉄橋を爆撃し、また八月十日に再び来襲し、住民に銃撃を加えた。このころ岩手県釜石に敵の打つ艦砲射撃の音が聞こえた。八月十四日夜には土崎が敵B29の大空襲をうけ、日石製油所は壊滅した。

昭和二十年八月十五日正午のラジオで玉音放送を拝聴し、初めて敗戦を知り呆然自失した。

前号で氏名に誤りがありましたのでおわびして訂正します。高桑太郎(誤)→高桑龍太郎(正) 藤田順一郎(誤)→藤田英吉(正) 菅原銀一郎(誤)→菅生正蔵(正)

赤倉山荘



どなたも泊まれる町の宿

赤倉山荘では、キリタンボシーズンにあわせて、マイクロバスの無料送迎と、ご希望によっては町内の施設めぐりを行っております。みな様のご来館をお待ちいたしております。町内会や職場の宴会、仲間同志の小会合あるいは家族連れの休養、宿泊にぜひ一度ご利用ください。

<ご存じですか>



訪問販売に対する

チェックポイント

最近、訪問販売や通信販売などの特殊販売による消費者被害が、県内全域にわたり、相次いで発生しています。特に、七、八月は昨年同期の五倍の被害となっていました。

訪問販売の手に引かからなため、チェックポイントをお教えします。

◇購入意思のない時は、はじめからきっぱり断わる

向こうの都合で来ただけのことです。長々と説明を聞いたり、買ったりする義務はありません。自分にとって不必要なものであったり、都合の悪い時間であったりしたら、はっきり断わることです。

◇即金払いをしない

訪問販売で規定されているクーリングオフの制度は、商品を受け取り、現金で一括払いをしてしまったものには適用されません。たとえ小額のものでも、手もとにお金があったとしても、慎重を期して代金は全額支払わない方が無難で

す。

◇うかつに署名、押印をしない

訪問販売が適用される商品は、日常購入する商品四十三種目です。生鮮食料品や新聞、役務（サービス）などは対象になっていません。また、街頭でキャッチされるクラブ入会勧誘などは規制の対象にはなりません。高額な違約金稼ぎの業者がありますので、気軽に署名などはしないことです。

◇どこで、何の目的で、何を、ねてきたのかを具体的に確かめる

訪問販売では、販売業者の氏名や商品の種類を明らかにすることを規定しています。これをあいまいにしているセールスマンはルール違反ですので、取りあわないこと

です。

◇契約の内容を明らかにした書面を受け取る

訪問販売では、販売業者に対して契約をした時には、取引条件を明らかにした書面を消費者に交付することを義務づけています。販売業者の氏名、住所、商品の価格や代金の支払い方法など、後日のトラブルをさけるために必要です。

◇クーリングオフの制度とは：

訪問販売では、消費者がセールスマンの話につられて、うっかり契約してしまい、後日のトラブルとなる例が多いことから、契約をした日を含めて四日間なら、無条件で解約ができるときめられた法律上の制度のことです。

申し込みを撤回したり、解約したい時には、その期間内（日曜、祝日も含めます）に書面（書留郵便か内容証明郵便が確実です）で業者に通知をすればよいのです。ただし、この権利も現金で全額支払ってしまったもの、また使用したり消耗してしまったものには適用されないのに注意が必要です。

訪問販売など特殊販売の手口は多種多様です。消費者の保護を目的とした訪問販売が、これらの販売方法のすべてに網をかぶせているわけではありません。したがって何でもクーリングオフによって解約できると考えないでください。

石けんと合成洗剤は：

「家庭用品品質表示法」で品名や成分の表示が決められています



カメラリポート

五一中健闘し準優勝

全県少年野球大会

▽決	▽準決	▽準々決	▽二回戦
五城目一	五城目一	五城目一	五城目一
東	成	南	北
00	00	10	01
00	00	01	00
70	00	10	00
00	20	00	00
00	01	00	00
00	×0	×0	00
×0	×0	×0	00
70	21	21	01

第四十八回全県少年野球大会は八月二日から八日まで秋田市八橋球場を主会場に行われ、十四年ぶりに全県大会に出場した五城目第一中学校は、決勝戦で秋田市の城東中学校に敗れ、準優勝に甘んじました。



優勝した西野チームの五中祝勝音頭

三連覇の西野チーム

町内対抗盆踊り大会

全町盆踊り大会は、九月一日、二日の両日、雀館線を会場に行われ、町内対抗で西野チームが三年連続優勝をなしとげました。町内対抗は二日に行われ、四十六町内会が参加し、踊りや仮装を競いあいました。また一般の団体や個人の参加もあり、踊り手の数は二千人近くにもなり、踊りの輪が二重になるほどでした。町内対抗の結果は次のとおりです。

一位	西野
二位	上山内
三位	下山内
四位	中ノ村
五位	湯ノ又
六位	浅見内
七位	上高崎
八位	浦田
九位	野田
十位	野田



五城目一中には準優勝の楯が贈られた

ご協力ください

就業構造基本調査

総理府統計局では、十月一日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は国民のみなさんの就業、不就業の実態を把握して、雇用対策など行政の基礎資料となる統計を作るためのものです。

町内からは約九十世帯が調査対象に選ばれます。これらの世帯へは、知事から任命された調査員が九月下旬に伺いますのでご協力をお願いいたします。

調査区域と担当調査員は次のとおりです。

・神明前：伊藤 則子
・矢場崎：児玉 コト
・下樋口：工藤 卓美
・浅見内：工藤 光義
・黒土：石井 鉄作
・帝釈寺：石井 久光
・杉沢：石川 良司

なお、調査員をはじめ調査関係者が、調査で知った個人や世帯の秘密を漏らすことは法律で禁じられています。また、調査票は大勢の人のものを合せて集計され、統計として利用されます。このため秘密は完全に守られますから、ありのままを調査票に記入してください。

商工会告知板

部会の役員を選任

「商工会法および定款の改正に伴って業種別の部会が設置され、部会の役員が次のとおり選任されました。」

・商業部会
部長 新谷 秋蔵

建設業部会

部長 長谷川 次郎
副部長 工藤 祐作
運営委員 越高 善夫
中村 成人
小玉 郁夫

サービス業部会

部長 伊藤 富司
副部長 加藤 幸次郎
小浜 寅雄
運営委員 湊 サワ
金子 光吉
斉藤 慶治

工業部会

部長 伊藤 万治郎
副部長 伊藤 恭悦
荒川 祐一郎
運営委員 渡辺 琢智
栗山 昭
金子 喜三郎

副部長 加藤 千雄
・運営委員 原田 啓蔵
栗山 順吉
荒川 要悦
船橋 金与
京野 鉄五郎
松橋 利男
渡辺 正志
北島 宇一郎

NHK青年の主張コンクール 出場者を募集

NHKでは、全国各地の青年の意見交換の場として、「NHK青年の主張全国コンクール」を行います。今年、今その出場者を募集しています。

今年の課題は、①青春、ここに打ち込む②わたしの生き方を変えたもの③いま、日本を考える、この

のほか課題の主旨に添ったものであれば、題名は自由です。

出場ご希望の方は、五分以内で発表を終えるように意見をまとめた原稿（四百字詰め原稿用紙四枚程度）を、十月二十二日（金）（当日消印有効）までにNHKへ提出してください。

原稿審査に合格された方は、十一月十四日（日）の秋田県大会に出場します。

参加の資格は、昭和三十一年一月十六日から四十二年四月一日までに生まれた方であれば、性別、職業、学歴、国籍は問いません。詳しいことは次のところへお問い合わせください。

NHK秋田放送

「青年の主張」係

〒〇一〇

秋田市山王一〇二
電話0188(23)5411

非行の態様 (5)

家庭内暴力

最近、少年が家庭内の親や兄弟に暴力をふるい、それが殺人や傷害に発展するケースが起きています。

昭和五十五年中に警察が認知した家庭内暴力は千二百五件となつています。これらの少年は、外では「よい子」で、家庭で異常な暴力をふるい、一見精神異常者のように見えますが、ほとんどは正常な子供たちです。暴力行為が突然起きてくることなどから、世の親たちの不安をかりたてていきます。

▽家庭内暴力のかたち

・家庭内だけで暴力をふるい、家財を投げたり、こわしたりする

急坂の障害を越える迫力あるレース

矢場崎で馬力大会

観衆五千人、百三頭が出場

東北馬力大会が、八月二十九日午前八時半から矢場崎グラウンドで開かれました。

朝まだ暗いうちから会場に馬やその飼主たちが車で集まり始め、東北だけでなく遠く北海道や新潟からの参加もありました。競技を開始するころには百三頭の馬が集まり、広いグラウンドは馬と車でいっぱいになりました。また、観衆も五千人にもなり、人馬一体となった競技に見入っていました。

競技は、馬の体格や年齢に応じて二百二十五キロから八百二十五キロのブロックを積んだソリを引くタイムレースで行われました。コースは一周二百メートルで、二カ所に急坂の障害あり、馬のあえぎと馬を引く人のかけ声で迫力あるレースでした。

こんな非行には こんなことを

・暴力の置き換えで、親を困らせるために登校拒否をする
・時には登校拒否だけでなく、金品の持ち出し、無断外泊などの非行に発展する
▽家庭内暴力の特徴
・乱暴をふるい始めるのは高校一年生が多い

・日ごろから、子供の言いなりにならず、両親が毅然とした態度をとること
・暴力行為や登校拒否の徴候がでたときは、早めに医師に相談するか、教育相談所、児童相談所などに相談し、家族も一緒に心理療法を受けること
・暴力をふるうときは、ためらわずに警察に相談すること



県記念日記念作文

・特選作

造林に励む父

五城目小学校五年 伊藤圭子

作業服に身をかためた父は、おにぎりの弁当をかた手に持って、「行って来るよ。」と言ひ残して元気に玄關を出ていった。父は町の奥地の山へ木を植える仕事に出かけた。

杉苗を植えるはじめて五日目の日曜日に父とトラックに乗って山へ行った。車をおいて谷間に入った。谷川の谷の岩に足をすくわれない



ように気をつけて歩く。人夫たちは、大ききたばねた杉苗の荷物を背負って、一歩一歩踏みしめるかのようになすんでいく。途中で急な坂道を登る。

山の峰に上りたら、玉のような汗が流れる。去年の秋、雑木をたおして、地ごしらえした山が、広々とひろがっている。これに木を植えるにはたいへんだらう。何日かかるかしらと驚く。

ある日、山から帰ってきた父は「やあ、つかれた。しばらく山仕事をしていないから、腰や足の関節がいたいね。」と言って、両うでをふりながら、背筋をぐっとのばした。父の体はだいいじょうぶだ

ろうか。

兄の匡は、父のつかれた顔を見て、「五十年も、六十年もたたなければ、切ることの出来ない木を苦勞して植えることなえ。やめたらいい。」と、父の植林に反対した。

父は、「それはそうだ。たしかに匡の言うとおりだ。わたしが百歳まで生きたとしても、木は一人前にはならない。でも、今お金をかけて造林するのは人間にとって必要なことだ。馬場目川の上流の山は乱伐され、はだかになってい

る山が多い。それで川の水が年々少なくなっている。このままほうっておくと、川の水は枯れて、町の人々は飲料水にも困るときがくるだろう。町の人々が安心して生活するには、水が豊富でなければ

ならない。五城目町の人々だけではない。下流の地域に住む人々にも分けてあげなければならぬ。それが上流に住む人のつとめだ。」と言った。

つぎの日、社会科の時間に森林の効用について勉強した。森林は、水源のかんよう、洪水の防止、酸素の供給、国民の保養などに役だっていることがわかってきた。

水源のかんようについては、父の話で知っていた。また洪水の防止に役立っていることは、四年生のとき勉強した。酸素の供給は初めてきいたのでびっくりした。木が枯れ、まわりが砂漠になると、酸素が不足になり、暑い太陽が照り、人間は住めなくなるだろう。

考えただけでも恐ろしくなる。わたしたちの町は、周りが山にかこまれている。町の奥地に入ると緑の山なみがかさなって、つかれた心と体をやわらげてくれる。よい土地に生まれてよかったと思

う。思わず、ありがとうとつぶや

く。父が植林に汗を流してがんばるわけが、わかってきた。町の土地を地球をまもるといふ父の働きは、アリの小さい砂とうのえさを運ぶのと同じで、たいへん小さいのであるが、町中の人が、父のようである。父の考えに賛成して造林に励むと、町の緑の山は守れるだろう。町のはだか山は、いろいろな人の働きで木が植えられていくそうさ。一日も早くはだか山がきえてほしいとねがった。

山の見まわりから帰った父は、母のすすめるお茶を飲みながら、「杉苗はだいいよく根づいた。枯れたのはなさそうさ。」と言って喜んで

いた。よかったなあと思った。わたしは、「枯れるときもあるの。」ときいた。「植え方がそまつであつたり、日照りが長続きすると、枯れる。ことしの春植えは

植えたころ雨が降らなかったから心配した。昨日の雨でだいじょうぶだ。あの分だと圭子がわたしの年ぐらいになると、りっぱな林になるだろう。わたしが山にいけなくなつたら、圭子が働いて木を育てるようにしたい。」とわら

った。わたしは、ちよつぱりさびしさを感した。わたしは、おおきくなつたら、父の植えた木をそだて、りっぱな林にしたいと考えた。それが父の意志をつぐことにもなるし、また自分がけんこうでながいきできることにもなるからだ。

圭子さんは八月二十九日、県民会館で行われた第十八回「県の記念日」において、この作文を朗読しました。

農作業協定賃金に協力を

五城目町農業委員会では、昭和57年度秋期農作業の賃金と料金を次のように決めましたので、ご協力をお願いします。

昭和57年 秋期農作業協定賃金および料金表

作 業 名			金 額	備 考
稲刈り	人 手	男	4,600円	1日当り
		女	4,400	
	束刈り	男女共	55	束当り
		整	7,300	10a当り
	バインダー	未	7,700	(糸持ち・刈取りだけ)
		整	15,200	10a当り(運搬含む)
	コンバイン	未	15,700	
		整	6,700	10a当り(運搬含む)
	ハーベスター	未	7,200	
		整	700	
乾燥	生もみ	60kg	470	
	半乾	60kg	570	
	調整	60kg	570	
雑・畑作業	男		4,600	1日当り
	女		4,400	

- ・1日8時間労働標準 賄なし
- ・使用農機具には運転手付きとする。
- ・運搬はは場から受託農家乾燥機までとする。

自衛隊岩手駐とん地を視察して

五城目町自衛隊父兄会 佐々木 憲夫

過日、五城目町自衛隊父兄会は、岩手県にある陸上自衛隊を視察した。

岩手県内に入ると東北縦貫道や東北新幹線など交通体系の整備が眼につき、日本のチベットと言われた時代を考えると、その発展姿がうぶりに驚きを感じるとともに羨しくも感じた。

日本もあの敗戦の塵虚から立ち上り、今では自由世界第二位の経済大国にのし上ってしまったので、世界の眼は「驚異」の眼から「ねたみ」の眼に変わりつつあるような気がしてならない。

この日本の経済発展をなし得た要因を考えると、その一つには歴代内閣が極力防衛費を押えてきたことがあげられよう。五十七年度における国家予算に対する防衛費の占める割合は、日本が五・二割、フランス一七・五割、イギリス一〇・三割、アメリカ二一・五割と日本は防衛費割合が他の先進国に比べて低く、日本と言われる防衛費突出論は国際的には当たらない論と思う。因みに日本の社会保障費は九兆円を超え、防衛費の約四倍であるに対し、フランスは一・八倍、イギリス一・六倍、アメリカ一・八倍、西ドイツは逆に防衛費より少なく〇・八倍となっている。



我が国は今日、明日の平和だけでなく、十年二十年先の平和を考えねばならないと思いつつ部隊をあとにした。

広報文芸



川柳すずむし吟社

雑兵の父が掲げる旗の色
檜山の道もだんだん舗装され
遠さかる友を斜めに見る角度
雨風に耐えて農婦のはつれ髪
二つ三つ若く見せたい柄を着る
逃げられぬローンの生活の蟻地獄
自画自讃うぬぼれ鏡持ち歩く
なるべくは視線をそらす無口の日
自画像も描けず越して来た年輪
どう化粧しても隠せぬ妻の皺
老いてなお女の業の廻る独楽
いい加減飲むと天狗が人を斬る
俸せを探し続けて来た夫婦
栄光の軌道はしよっぱい汗の跡
悪役を買って母がいて平和
結び目をほどき渡れている夫婦
石になる心で黙って就られる日
止り木があつて男はつながれる
負けて勝つことを知らない草細胞

黛俳句会 八月号

離れ家に住む気安さの昼寝かな
秋立つや垣を越しくものもの憂
雨はれてちくちく法師さわやかに
ひえ抜きの農婦へ山の影伸びる
炎天や路地を横切る蟻の列
豊作を祈る日々なり稲の花
老の耳ひぐらしの声はるかかな
手花火の肩掃く朝の老の愚痴
踏石の石臼踏まずと萩の庭
壺の縞座に入る風に秋ひそむ

婦人会俳句クラブ

野外講座聞きとり難しせみしぐれ
幾百の灯りの祭り揺れ動く
山百合の招くかに見ゆ谷間かな
熱帯夜足裏に擦りつけて
さん積みみ古木の下に蓮の花
暮れる川鮎の水輪のちりめん
町裏に荒れ田一枚草螢

伊藤 くに
伊藤 みゑ
大原 春
近江 三保
川村 タキ
阿部 ミワ
荻原 映零

町村俳句会 八月例会

留守番のいと悲しき昼寝かな
影の揺れに止めて青田原
難破せしものを打ち上げ浜の秋
一点の雲なき青田に風さわく
柚小屋の木枕かたき昼寝かな
銅板の屋根の光りに青田風
その頃に光る涙や昼寝の児
出勤のかきベタルや青田風
星寝してそこに自由の天地あり
星寝していし束の間に見たる夢

伊藤正蔵人
石井 進
齊藤耕之助
伊藤 芳穂
齊藤 諒一

川柳課題「波」紫陽花・泉里共選

波形に羊かん切られ村祭り
寝酒酌む旅情に波の音を聴く
さざ波のトラブル裁く嫁の知恵
熟年の波おだやかな心電図
我が影の孤独が揺れる波がしら
波頭一つ一つに貌を持ち
四海波静かに莫迦な人と添う
空しさの視線にひろがる冬の波
沙騒へ旅情をそる宿の下駄
海上のラインを越える北の波
荒波に耐えて静かな海女の笛
学歴は無用とおもう土用波
号令もなく寄せ返す波の性
引き潮に取りのこされた貝である
波風を立てじと母の防波堤
定年の波に淨いてる首一つ

小林 セイ
渡辺 松風
藤原 文
一関 北柳
渡辺 銀雨
八木下みきゑ
松田ウタ子
今野 一城
渡辺 銀雨
佐々木敏子
猿田 寒坊
今野 一城
柴 みつ
福島 ミツ
細田 陽炎

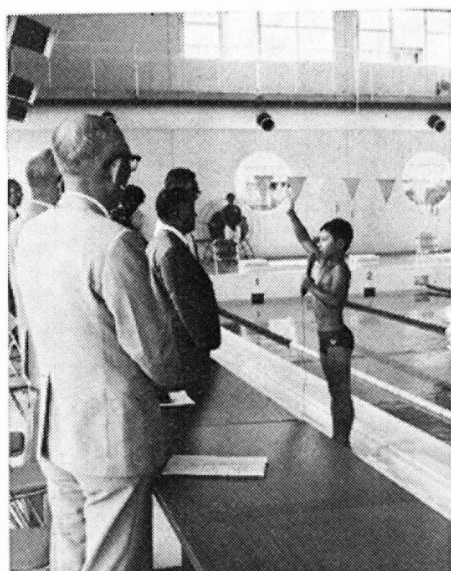
スポーツコーナー



全町小学校水泳大会

8月27日 温水プール

- 第9回
- ▽五年男子二五M自由型
①大石 直人(五) 19秒5
②小玉 努 ③伊藤 雄心
▽同五〇M自由型
①伊藤 一司(富) 45秒4
②伊藤 長 ③小玉 勇治
▽同二五M平泳ぎ
①石井 剛(五) 26秒9
②伊藤 一司 ③北島 幸洋
▽同五〇M平泳ぎ
①伊藤 忠(富) 49秒8
②石井 剛 ③伊藤 弥之
▽同二五M背泳ぎ
- ▽五年女子二五M自由型
①池田真理子(五) 45秒1
②沢田石世智子 ③沢田石真弓
▽同二五M平泳ぎ
①伊藤 真理 ③加賀谷広美
▽同二五M背泳ぎ
①伊藤 勝利(富) 21秒7
②畑沢 文戸 ③高堂 五月
▽同五〇M背泳ぎ
①伊藤 勝利(富) 45秒9
②沢田石真弓 ③榊 恵子
▽同二五M平泳ぎ
①五城目三 1分27秒9



選手宣誓する伊藤博樹くん(富津内小)

- ②五城目一 ③五城目二
▽六年男子二五M自由型
①伊藤孝志(富) 17秒3
②原田 和久 ③伊藤 一太
▽同五〇M自由型
①渡部 一成(富) 36秒0
②小玉 卓之 ③石井 幸悦
▽同二五M平泳ぎ
①近江 善紀(富) 21秒7
②佐々木和美 ③浅野 健一
▽同五〇M平泳ぎ
①伊藤 博樹(富) 46秒2
②小玉 卓之 ③石井 重治
▽同二五M背泳ぎ
①伊藤 孝志(富) 20秒4
②齊藤 圭 ③佐藤 勝
▽同五〇M背泳ぎ
①渡部 一成(富) 43秒7
②齊藤 圭 ③佐藤 勝
▽同二五M平泳ぎ
①富津内 1分9秒1
②五城目二 ③五城目三
▽六年女子二五M自由型
①錦織真理子(五) 17秒5
②齊藤 洋子 ③伊藤 純子
▽同五〇M自由型
①伊藤美代子(富) 38秒5
②館岡 道子 ③伊藤 純子
▽同二五M平泳ぎ
①伊藤 公子(富) 22秒1
②小林 敬子 ③永尾可奈子
▽同五〇M平泳ぎ
①伊藤 公子(富) 52秒0
②永尾可奈子 ③小玉 忍
▽同二五M背泳ぎ
①伊藤 貴子(五) 22秒0
②齊藤 洋子 ③館岡 道子
▽同五〇M背泳ぎ
①伊藤美代子(富) 45秒2
②伊藤 貴子 ③錦織真理子
▽同二五M平泳ぎ
①五城目一 1分17秒4
②富津内 ③五城目二

※太字は大会新記録

10月 **ごみ収集日**

町内名	1回	2回	3回	4回	5回
広ヶ野	1	7	15	21	27
新里	1	7	15	21	27
希望ヶ丘	1	7	15	21	27
田町	1	7	15	21	27
上田町	1	7	15	21	27
今田町	1	7	15	21	27
御蔵町	1	7	15	21	27
小池町	1	7	15	21	27
川原町	1	7	15	21	27
新町	2	8	16	22	28
一番町	2	8	16	22	28
古川町	2	8	16	22	28
紀久栄町	2	8	16	22	28
中川町	2	8	16	22	28
館城町	2	8	16	22	28
築地町	5	10	17	25	29
畑町	5	10	17	25	29
新畑町	5	10	17	25	29
東磯ノ目町	5	10	17	25	29
西磯ノ目町	5	10	17	25	29
矢崎	5	10	17	25	29
仲町	6	12	20	26	30
長町	6	12	20	26	30
米沢	6	12	20	26	30
雀館	6	12	20	26	30
昭辰町	6	12	20	26	30
大川一	6	12	20	26	30
二区	6	12	20	26	30
三区	6	12	20	26	30
四区	6	12	20	26	30
馬場目	4	14	23	・直接搬入の場合、前もって焼却場へご連絡ください。 (電話 3958)	
富津内	4	14	23		
内川	4	14	23		
大(一区~四区以外)	9	19	29		
山川	9	19	29		
森馬	9	19	29		

休み 3日、11日、13日、18日、24日、31日

＜ 直接搬入料 ＞

2トン未満積車	1回につき	600円
2～4トン未満	1回につき	900円
4トン以上	1回につき	1,350円

※収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ収集日程表を必ず見るようにしてください。



老人ホームに
寄せられた善意

・八月二十二日
慰問

富田 婦人会

・二十三日

花王シャンプー

花王キスカ等

秋田花王製品株式会社

秋田県立衛生看護学院では、昭和五十八年度の保健科・助産科・看護科の学生を募集します。主な募集内容は次のとおりですが、募集要項および受験願書の郵送を希望する人は、百二十円分の切手を添えて同学院へ申し込んでください。

▽保健科
・募集人員 五十名

▽看護科二年課程
・募集人員 四十五名
・受験資格
・看護婦(士)の免許を有し

昭和五十七年度二回目の危険物取扱者試験は、昭和五十八年一月七日(金)に予定されています。これに伴う講習会は次のとおりで

危険物取扱者試験の
講習会

▽期 間

九月十七日～十一月十九日
(毎週金曜日)

緑化樹木の即売

五城目営林署

▽販売樹種
山取木 ナナカマド、ツツジ、ユズリハ、ナツハゼ、カエデ等
養成木 イチョウ、イチイ、ハイマツ等

▽問い合わせ

五城目営林署 電話 52-4120

衛生看護学院

学生 の 募 集



▽看護科三年課程
・募集人員 三十名
・受験資格
・高等学校を卒業した者(卒業見込みを含む)
・願書受付
昭和五十八年一月十日～
一月二十二日

※願書提出先
〒〇一〇
秋田市千秋久保田町6-10
秋田県立衛生看護学院



町内対抗ゲートボール大会
9月26日

・受験資格
看護学校または看護婦養成所を卒業した者(卒業見込みを含む)
・願書受付
昭和五十八年一月七日～
一月三十一日

次のいずれかに該当する者
①免許取得後三年以上看護業務に従事した者(終了見込みを含む)
②高等学校を卒業している者(卒業見込みを含む)
③高等学校衛生看護科を卒業しているもの(卒業見込みを含む)
・願書受付
昭和五十八年一月十日～
一月二十二日

●期 日
乙種四類
十一月二十四日～二十五日
(二日間)
丙種 十一月二十六日
◎会場 秋田県正庁
秋田市山王四一―一

町の人口と世帯

9月1日 現在

人	口	16,171人 (+1)
(男)	7,767 (+4)	
(女)	8,404 (-3)	
世	帯	3,963世帯(-3)

※()内は前月との比較

町の行事予定

9月16日～30日
()担当課・委員会

・17日
乳児健康相談 (保健衛生)

午前10時 広域体育館
全県高校新人相撲大会

午前11時 雀館公園相撲場
(社会教育)

・18日
全町学童相撲大会(学校教育)

午後1時 雀館公園相撲場
町議会九月定例会/25日(庶務)

・21日
午前10時 第一会議室
乳児健診(保健衛生)

午後1時 広域体育館
栄養改善学級(保健衛生)

・22日
午後1時 町民センター
五小理科研究公開(学校教育)

午前9時 五城目小学校
全町水稲作況調査(農業委員会)

・24日
午前8時半 町内
真坂五城目線期成同盟会総会

午後3時 町民センター
(建設)

・26日
町内対抗ゲートボール大会

午前9時 雀館運動広場
(社会教育)

・27日
第19回教育振興大会(学校教育)

午前9時半 町民センター
五城目町老人福祉大会

・28日
(社会福祉協議会)
午前10時 広域体育館
水稲作況代表者会議

(農業委員会)
午前10時半 第三会議室
婦人病検診(保健衛生)

・28日～30日
事業所関係